**2022年度　大阪公立大学附属植物園　共同利用・共同研究計画　提案書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ふりがな |  | 年齢（2022.4.1.現在） | 歳 |
| 氏名 |  |
|
| 所属機関・部局・職 |  |
| 連絡先 | 住所：電話：Eメール： |
|
|
| 課題名 |  |
|
| 課題の概要（200字程度） |  |
|
|
|
| 応募区分 | 大区分 | A | 小区分 | (1) 一般共同研究 | (2) 若手支援型共同研究 |
| B | (3) 地域貢献型共同研究 | (4) 共同利用集会 |
| 共同研究を行う植物園の教員 |  | 新規・継続の別 | 新規　・　継続 |
| 課題で利用する施設等 | (1) 実験室 | (2) 講義室 | (2) 圃場 | (3) 植栽エリア |
| (4) 植物試料 | (5) 核酸解析機器 | (6) その他（　　　　　　　　　　　　） |

1. 大区分、小区分、新規・継続の別、課題で利用する施設等については該当するものを○で囲んでください。
2. 予算支援が不採択の場合でも共同研究を希望される場合は、Ａ、Ｂの双方を○で囲んでください。

|  |
| --- |
| １．研究目的（図表等を用いても構いませんので、わかりやすく記入してください）1. 研究期間内に、何をどのように、どこまで明らかにするのか、について具体的に記述してください。
2. 提案研究が、どのように植物の絶滅の理解に貢献するのかについて、記述してください。
 |
| *＊必要な場合は枠を広げても構いませんが、研究目的と研究計画・方法とを合わせて２ページ以内に収めてください（記入時にこの注意書きは消してください）。* |
| ２．研究計画・方法（図表等を用いても構いませんので、わかりやすく記入してください）1. 研究目的を達成するための方法と計画について記述してください。
2. 利用する施設の研究における位置付け、植物園教員を含む共同研究者の役割について説明してください。
 |
|  |
| ３．研究組織1) 研究代表者は申請者としてください。2) 役割分担は、２．研究計画・方法と対応させて記入してください。 |
| 氏名 | 所属機関・部局・職 | 役割分担 |
| （研究代表者） |  |  |
| （植物園共同研究者） |  |  |
| （共同研究者） |  |  |
|  |  |  |
| 支援を希望する研究費の内訳＊費目は、消耗品、旅費、外注費、会議費に区分してください。それ以外の経費は支援できません。 |
| 費目 | 内訳 | 金額（円） |
|  | *MIG-seqの解析支援希望の場合は，１サンプル1500円として* |  |
|  | *計算してください（記入時この注意書きは消してください）* |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |